



VN 指数は調整局面に突入 (VN-Index -4.11%)

- VN 指数は、昨日終値を上回って寄り付いたものの、利益確定売りの圧力によりすぐマイナス圏へと転落した。
- 不動産、銀行、金融など、上昇をけん引してきたセクターが中心となって下落した。
- 後場に入っても買い戻しの動きは見られず、市場全体が下落した。
- 指数は今日の最安値で取引を終了。
- 市場全体では 41 銘柄が上昇、314 銘柄が下落、15 銘柄が横ばいとなり、極端に売り優勢になった。
- 売買代金は 71.7 兆ドン（前日比+59.3%）と歴史的にも高い水準だった。

VN30 は全面安 (VN30 -4.38%)

- VN30 構成銘柄すべてが下落した。
- 特に、HDB (-6.85%)、MSN (-6.96%)、SSI (-6.98%)、TPB (-6.99%) がストップ安を記録した。

セクター・個別株の動き

- DCM (+0.56%) は数少ない上昇銘柄で、2025 年第 2 四半期決算が好調。売上高は前年同期比+56.3%、純利益は同+37.7%の成長を見せた。
- 石油・ガスセクターは、アメリカと EU の関税交渉による原油価格上昇の影響で、下げ幅は限定的だった。

- 外国人投資家は約 1.1 兆ドルの売り越し。特に FPT (-4.76%) の売りが顕著だった。一方、VCG (-6.45%) と VNM (-0.16%) は外国人投資家の買い越し上位銘柄となった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。